

外国人技能実習生（ベトナム）における 手数料問題の解決に向けて

2022年5月31日



あいおい人材交流協会
Aioi Human Resources Communications Association

2016年4月 外国人技能実習制度の対象職種に、「**自動車整備**」が追加。

2016年7月 「一般社団法人あいおい人材交流協会」を設立
国際貢献の一助としてフィリピンからの技能実習生受入を開始

【フィリピンの選定理由】

● **本人の手数料負担ナシ、国が海外就労する国民を手厚く保護**

● 人口1億の内1割が
海外就労者

● 豊富な自動車
メカニックの存在

● 英語圏であり自動車
用語の親和性高い

1 自動車メカニックとして日本での就労を希望する人材の発掘

- **送り出し機関との強固な連携（現役メカニックの募集）**

2 日本式自動車車検・整備技能と日本語を習得する為の仕組構築

- **自動車整備訓練所を2カ所設置**

- **受入企業が訓練費を負担**

2017年から技能実習生受入開始

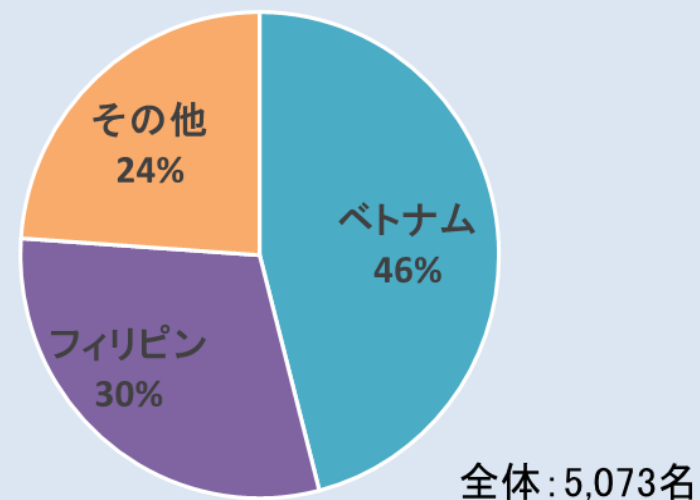
● これまでに937名の実習生を受入れ

※フィリピン人自動車整備実習生の約92%
(2021年1月末時点)

● 2022年3月末時点
入国待ち 446名
(内4-5月入国 224名)

自動車整備での技能実習生の入国状況

2021年度末技能実習生比率
(累計：自動車整備)



整備関連企業からの進出要請

▶ ベトナム人技能実習生の実態を調査

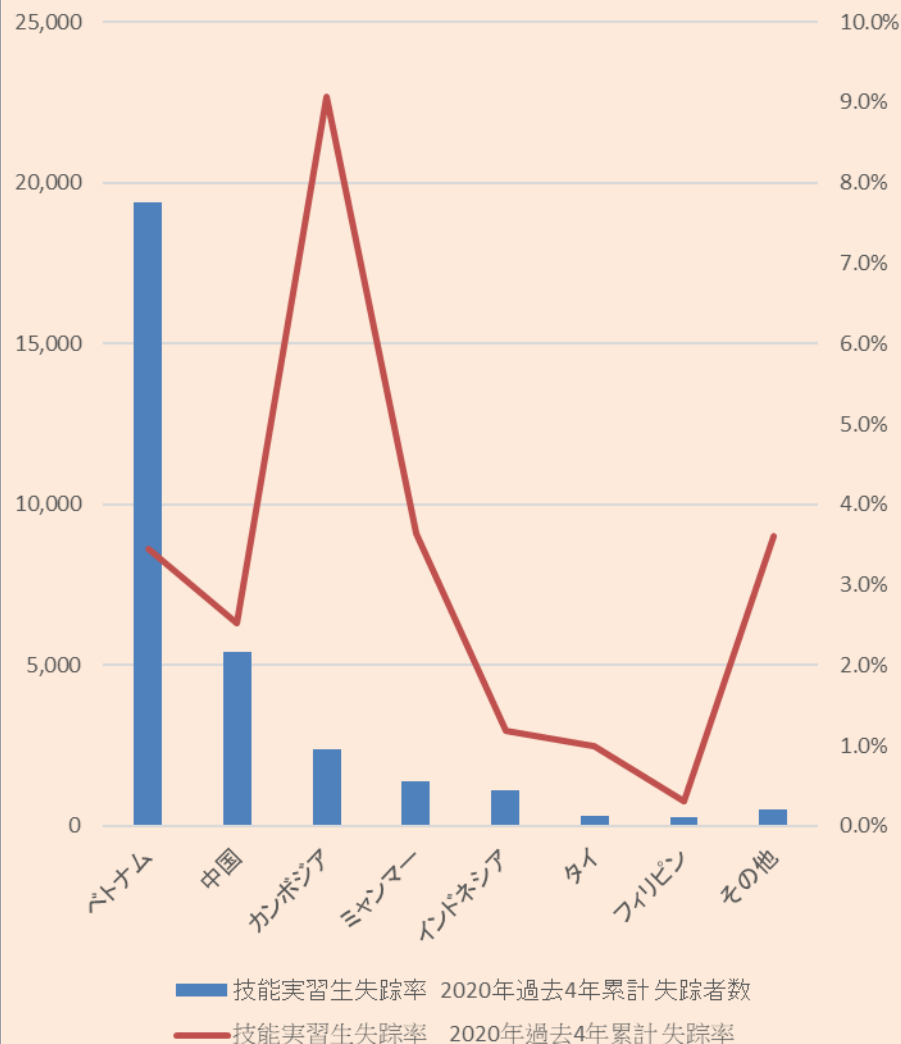
ベトナム人技能実習生における失踪の問題

||

高額な本人負担手数料

手数料問題の解決
▶ 必須課題と認識

2020年度過去4カ年累計国別失踪者数・率



1 具現化した課題とは

◇「ベトナムの手数料問題」の排除が必須

ブローカー手数料

(複数社の介在が一般的)

(約1,000～1,500米ドル)

学校・職業訓練所 手数料

(約300～500米ドル)

送り出し機関 手数料

(約3,000米ドル)

+

◇モータリゼーションが未成熟

自動車メカニックとしての
技術習得の支援が必要

◇日本語の理解・習得 (非英語圏)

自動車に関わる用語の
理解・習得の支援が必要

**ベトナムの大手人材開発・
教育総合機関と提携/出資**

**同グループは送り出し機関
も保有**

**同グループ内の短期大学に自動車
整備学部を新設**

在学中（18ヶ月）は日本語の履修を必須化

**同グループと共同出資で整備トレーニング
運営会社を設立**

上記会社がAJトレーニングセンターを運営

一体的な教育を実施

- 自動車整備
- 日本語

**メカニックとして日本式
整備の現地訓練**

現地企業にメカニックとして就職

日本の技能実習生として来日

各種手数料を排除する為のスキームを構築

短期大学の学生を
実習生候補とする 1学年
400名超

||

ブローカーへの
手数料が不要

教育機関への
手数料が不要

技能実習生の紹介に
関わる手数料を排除

送り出し機関と手数料を
請求しないことで合意

訓練費の受入
企業負担

送り出し機関
の企業努力

手数料の排除に
成功

クリーンな仕組みと高品質な人材の確保を両立

クリーンなスキーム

- ◇各種手数料の完全排除

+

受入企業のニーズに 叶うスキーム

- ◇質の高い人材を育成する体制
- ◇受入企業が負担するコスト明確化

**ベトナム人技能実習生・受入企業の双方が
安心して就労・採用できる仕組が完成**

一般社団法人 あいおい人材交流協会

連絡先：〒461-0004

愛知県名古屋市東区葵3-15-31 千種ニュータワービル20F

TEL：052-933-6015 e-mail:inoue@hrca.jp